

平成 29 年度入学者選抜方法等の変更点について（予告）

【多文化社会学部】

1. AO 入試 I において、グローバル・国際バカロレア枠を追加する。
2. AO 入試 I の募集人員を次のとおり変更する。

学部	学科等		募集人員	
			アドミッション・オフィス入試	
			AO入試 I	
			(一般枠)	(グローバル・国際バカロレア枠)
多文化社会学部	多文化社会学科	グローバル社会コース	12→8	4
		社会動態コース		
		共生文化コース		
	オランダ特別コース	3→2	1	
	合計		15→10	5

3. 出願要件，選抜方法等

出 願 要 件	<p>次の 1. 又は 2. のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の各号のすべてに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> (1) 人文社会科学の観点からグローバルな課題について、学校教育プログラムにより 2 年以上にわたり課題研究に取り組み、高等学校又は中等教育学校を平成 29 年 3 月卒業見込みの者 (2) 全体の評定平均値が 4.0 以上であり、かつ、外国語（英語）の評定平均値が 4.6 以上である者 2. 次の各号のすべてに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma（以下「IB」という。）」を取得した者又は平成 29 年 3 月 27 日までに取得見込みの者で、平成 29 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの (2) IB フルディプロマのスコアが 32 ポイント以上の者又は平成 29 年 3 月 27 日までに IB を取得見込み者で IB Predicted Grades が出願時に 32 ポイント以上であるもの (3) 日本語を母語とする者、日本語 B（HL）のスコアが 6 ポイント以上の者又は日本語 B（HL）の IB Predicted Grades が出願時に 6 ポイント以上の者 (4) IB の取得において、本学の指定する次表の科目を履修していること。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会と文化人類学」及び「グローバル政治」から 1 科目を高度レベル（HL）で履修</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ IB を取得見込みで出願した者が、平成 29 年 3 月 27 日までに IB 資格証書の写しと IB 最終試験の成績証明書を提出できない場合、IB フルディプロマのスコアが 32 ポイントに満たなかった場合又は日本語 B（HL）のスコアが 6 ポイントに満たなかった場合は、合格取消となる。</p>	科目	6 つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会と文化人類学」及び「グローバル政治」から 1 科目を高度レベル（HL）で履修
科目			
6 つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会と文化人類学」及び「グローバル政治」から 1 科目を高度レベル（HL）で履修			

選抜方法等	<p>自己推薦書，諸活動の記録，調査書等，個人面接及び筆記試験の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等（グローバル枠の学生については，所定の様式による研究活動報告書を含む。）により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，個人面接（日本語及び英語による）及び筆記試験（論理的思考力と洞察力（観察力）を問う）を行う。 配点は個人面接 100 点，筆記試験 100 点である。</p>
-------	---